

(別紙3)

## 記 載 上 の 注 意 事 項

### I. 履歴書

- 1 学歴欄には、高等学校卒業以降の学歴を記入すること。
- 2 学位欄には、( ) 書きで授与された大学名を併記すること。
- 3 免許欄には、歯科医師又は歯科技工士の免許については必ず記入すること。
- 4 職歴欄には、所属の講座、診療科名等も記入すること。
- 5 加入学会欄には、学会名及び役職名並びに学会における認定医・専門医・指導医等を記入すること。

### II. 業績目録・活動業績

A 4版の用紙に以下の順序で記入すること。なお、以下の1～3については通し番号を付するものとする。

#### 1. 原著、症例報告、総説

次の区分で、先ず英(欧)文論文、次いで邦文論文の順序で記載する。

##### (1) 原著

年代順に、通し番号、著者全員の氏名(英文の場合、名はイニシャル)、発行年(西暦)、論文タイトル名、雑誌名、巻、ページ(始めと終わり)の順序に従って記載し、本人の名前にアンダーラインを引くこと。

未刊行のものについては、掲載証明(証明のコピー付)のあるものを除き記載しないこと。

##### (2) 症例報告

前記の「原著」に準じて記載すること。

##### (3) 総説

前記の「原著」に準じて記載すること。

#### 2. 著書

##### (1) 編著書の場合

編著者名、発行年(西暦)、書名、発行社名、発行地、総ページ数を記載すること。

##### (2) 単行本への寄稿論文の場合

執筆者名、発行年(西暦)、論文タイトル名、著書名(編者名)、発行社名、発行地、掲載ページ(始めと終わり)を記載すること。

#### 3. 翻訳書

前記の「著書」に準じて記入のこと。ただし、原著の書名、著者名、発行所名、発行地名も併記すること。

#### 4. 学会発表

過去5年間の発表について、年代順に、通し番号、発表者全員の氏名(英文の場合、名はイニシャル)、発表タイトル、学会名、発表年月日、開催地名を(A)特別講演、(B)シンポジウム、(C)一般演題、及び(D)テーブルクニック等に分けて記載すること。

#### 5. 活動業績

歯科技工に関する教育等の活動について、年代順に具体的に記載すること。